

# かまくらFP通信

～気軽に読めて役に立つ  
マネー情報をお届けします！～



2021年

9月号

## 特集 教育資金等の一括贈与、贈与者死亡時の取り扱いが変更に！

通常、一定額以上の贈与を受けた場合は贈与税がかかります。しかし、教育資金として一括贈与を受け、一定の要件を満たした場合には非課税になります。非課税となるための主な要件とは以下の通りです。

- ・ 贈与を受けるもの（受贈者）：30歳未満で前年の合計所得金額1,000万円以下の子や孫
- ・ 贈与するもの（贈与者）：父母、祖父母等の直系尊属
- ・ 非課税での贈与額：一人あたり1,500万円まで
- ・ 金融機関等で手続きが必要
- ・ 利用用途は教育資金に限定

今まで当制度では、贈与者が亡くなり相続開始から3年以内に贈与されたものでなければ、贈与金が残っていたとしても相続財産の対象外でした。そこが今回変更になりました。2021年4月より、贈与者死亡時まで使い切れなかった残金は原則、相続財産に加算され、相続税の対象となります。ただし、贈与者死亡時に受贈者が23歳未満または在学中の場合は、従来通り相続税は非課税となります。教育資金なので、多くの場合は非課税が適用されると思いますが、一応、改正があったということは押さえておきたいと思います。なお、当制度は今のところ2023年3月31日までの制度となります。



## ? マネークイズのコーナー

日本では、第1子を出産したとき、仕事をやめる女性の割合は何パーセントだと思いますか？

- 1 26.9%
- 2 36.9%
- 3 46.9%



(答えは裏面にあります！)

## 今月のお知らせ

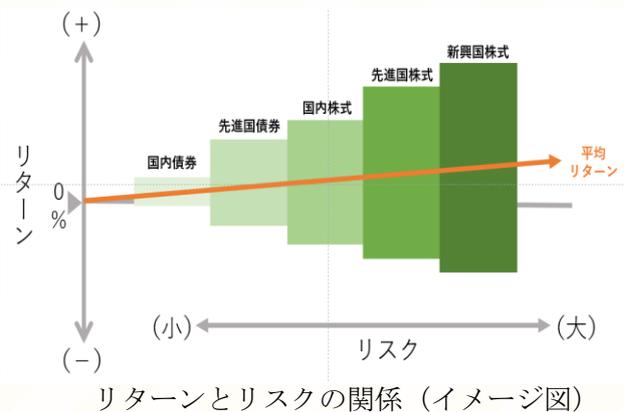
9月24日は、1971年のこの日に廃棄物処理法が施行されたことに由来して「清掃の日」とされています。また、この日からの一週間は意識の向上を図る「環境衛生週間」です。ゴミゼロ型社会を目指し、廃棄物を減らし限りある資源を有効に使えるよう、日々の暮らしを見直してみるのも良いかも知れませんね。



## コラム 投資におけるリスクとは、ブレ幅のこと！

投資にはリスクがあります。ただ、この「リスク」とは何を意味するのか考えたことはありませんか？損をすることでしょうか？元本割れすることでしょうか？厳密にいうと、それは間違いです。投資のリスクとは、「投資をしたらどれだけ増えるのか？」という「期待されるリターン」に対して、どれだけブレるのか？このブレ幅のことをリスクといいます。

通常リターンが高いほどブレ幅、つまり、リスクが大きくなり、リターンが小さいほどリスクも小さくなります。例えば、預金と株式でみてみましょう。都市銀行の定期預金の金利は現在 0.002%（2021 年 8 月現在）。今預けたら、1 年後には 0.002%の利息をほぼ確実に受け取ることができます。つまり、ブレません。一方、米国の株式市場のリターンは約 8%（過去 20 年の平均値）です。しかし、今年 1 年間米国株式に投資をしても 8%のリターンを得られるかはわかりません。いい時はもっと多くのリターンを得られる可能性もあれば悪い時はマイナスになる可能性もあります。つまり、大きくブレるのです。そして 20 年間平均すると約 8%のリターンが得られる、ということになります。投資を始める際にはまずは、投資のリスクの意味をしっかりと理解することが大切です。



## A マネークイズの答え

正解：3

第一子出産時に出産退職する女性の割合はなんと 46.9%（※）。仕事を続ける女性が増えてきているといっても、まだまだ半数近くの女性が出産退職をしているのが現実なのですね。



※参考：

第 15 回出生動向基本調査／国立社会保障・人口問題研究所



## 編集後記

秋風が立ち朝晩は虫の声が大きくなってきました。コロナ禍の自粛生活も 1 年半になり、身近な楽しみを探して、鎌倉の鶴岡八幡宮の二の鳥居そばにある彼岸花を見に行ったり、いつもの三崎の間口港から出て釣りに行きました。ブリのひとつ前のワラサにもまだ小さく、その前のイナダとの間で通称「イナワラ」が 1 匹だけ連れ来ました(^.^)♡♡♡



発行

株式会社 慶優 <https://keiyu.jp>

神奈川県鎌倉市小町 1-8-2 1

お問い合わせは ☎ 0467-22-5200 まで！

E-mail ✉ : [hirota@keiyucorp.com](mailto:hirota@keiyucorp.com)

